

学校名 川越市立川越第一中学校
所在地 川越市小仙波町5-6
電話 049-222-1204

1 本校の概要

朝の学活前に10分間の朝読書を原則毎日行っている。生徒は読書に落ち着いた態度で臨み、一日の生活を良い形で始めることができている。また、ちょっとした隙間時間でも本を開く生徒も見られ、読書に親しむ姿勢をうかがうことができる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・司書教諭、学校司書などを活用した取組
- ・言語活動の充実など学力向上に結び付けた取組

(2) 実践の概要

- ア 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・毎朝10分間の朝読書を継続的に行っている。
 - ・様々なジャンルの本に触れることを目的とした、読書BINGOを図書委員会の企画として行った。BINGOを達成した生徒には、図書委員会が作成したオリジナルの葉やブックカバーをプレゼントした。
- イ 司書教諭、学校司書などを活用した取組
- ・図書だよりの発行による、新着図書の紹介や図書館利用の案内を定期的に行っている。
 - ・図書館前の掲示や新着図書コーナー、特集のコーナーなど、レイアウトを工夫している。
- ウ 言語活動の充実など学力向上に結び付けた取組
- ・学校図書館をより多くの人に利用してもらうことを目標に、図書委員会主導の企画として、昼休みの時間を使ったビブリオバトルを行った。「学校のチャンプ本を決めよう」と銘を打って、一般の生徒から選手や参加者を募った。結果は学校司書協力のもと、図書だよりで全校に周知した。関連して、ポスターやポップを図書委員

会で作成し、図書館の利用を促した。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

朝読書については、静かに読書に取り組む態度が見られる。毎日行うことで、読書習慣の確立に繋がっている。

イ 司書教諭、学校司書などを活用した取組

図書便りを通じた、新着図書の紹介や、使いやすい図書館作りによって、図書館の利用を促している。季節や行事で掲示等を工夫しているので、いつも図書館を利用している生徒も、たまに訪れる生徒も満足度が高い。

ウ 言語活動の充実など学力向上に結び付けた取組

生徒主体の活動を行うことができた。ビブリオバトルを通して、プレゼンテーションの力や、話を聞いて評価する力が身についた。

(2) 課題

ア 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

さまざまな本に触れられるように、学級文庫をより充実させられるよう工夫していく必要がある。

イ 言語活動の充実など学力向上に結び付けた取組

一部の生徒を対象とした企画以外にも、全校生徒に対する、図書を活用した取組をしていきたい。

(3) おわりに

今後は図書委員会がより活躍できるような、生徒主体の活動を増やしていきたい。